

# beat-box責任者宛てメール 受信設定 手順書(A)

※プリントアウトして、お手もとでご覧になりながら  
設定作業を進めてください。

## beat/basic サービス 設定手順書 【抜粋】

富士ゼロックス株式会社  
2009年7月

# beat-box 責任者のパスワード変更 (1/3) beat-box 責任者が行う設定です

## beat-box 責任者のパスワードを変更しましょう。

beat-boxの初期設置時には、beat/basicサービスご契約時に指定したbeat-box責任者\*1（1名\*2）が登録されています。beat-box責任者の初期パスワードは「yKyAyfwK」となっています（大文字、小文字に注意して入力してください）。まず最初に、この初期パスワードをbeat-box責任者自身で自分だけが知っているパスワードに変更してください。

\*1beat/basicサービスご契約時に指定したbeat-box責任者のほかに新たにbeat-box責任者を追加する設定は、beat-box責任者のみが行えます。  
「設定>beat-box責任者管理>変更」画面で設定してください。

### この設定は

- beat-box責任者が行います。
- beat-box責任者のパスワードを初期パスワードから任意の文字列に変更します。
- beat-box責任者のログインID（メールアドレス）が必要です。



1

PCでブラウザを起動し、アドレス欄に  
**http://beat-box:8080/**  
と入力します。  
beat設定ページが表示されます。

用語

「beat設定ページ」とは、利用者がWebブラウザを使用してbeat/basicサービスの利用、設定を行うページです。

補足

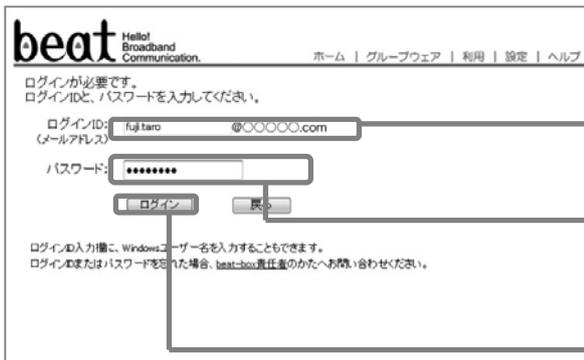
手順1でbeat設定ページにアクセスできない場合は、  
**http://<beat-boxのLAN側IPアドレス>:8080/**  
と入力してください。  
（例）**http://10.0.0.1:8080/**

2

【ログイン】をクリックして、【ログイン】画面に移動します。

ホーム | グループウェア | 利用 | 設定 | ヘルプ

# beat-box 責任者のパスワード変更 (2/3) beat-box 責任者が行う設定です



3

beat-box 責任者のログインID（メールアドレス）を入力します。

4

パスワード欄に「yKyAyfwk」を大文字、小文字に注意して入力します。パスワードは「●」や「\*」で表示されます。

5

[ログイン] ボタンをクリックします。

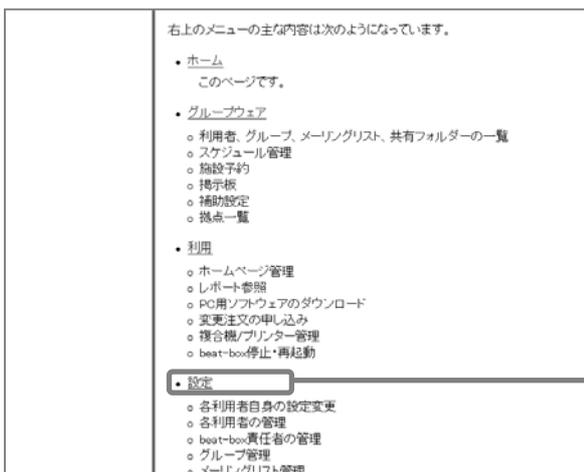


6

ログインに成功すると、[○○○○（ログインした人の名前）のログアウト] と表示されます。

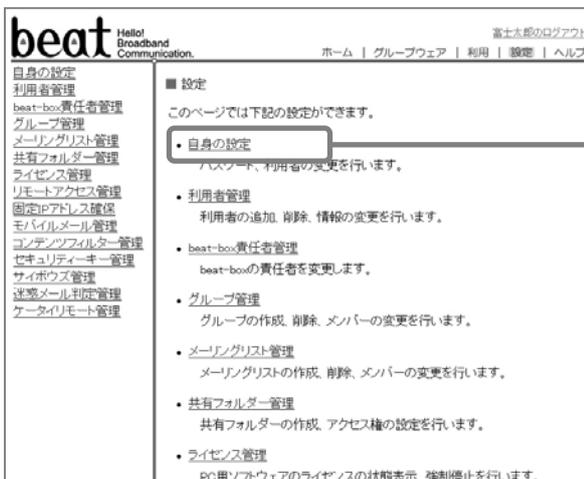
補足

beat設定ページの利用を終了したらログアウトしてください。ログアウトするには、[○○○○のログアウト] をクリックします。ログアウト確認画面で [ログアウト] ボタンをクリックします。



7

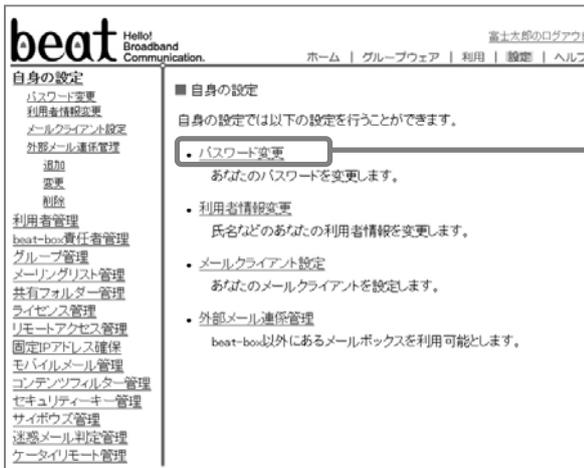
[設定] をクリックして「設定」画面に移動します。



8

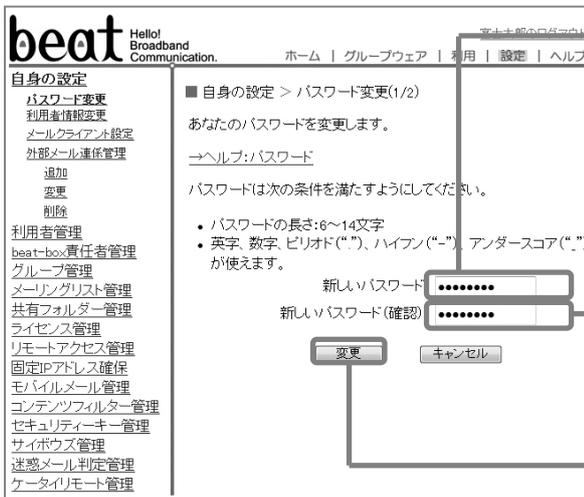
[自身の設定] をクリックして「自身の設定」画面に移動します。

# beat-box 責任者のパスワード変更 (3/3) beat-box 責任者が行う設定です



9

「パスワード変更」をクリックして「パスワード変更」画面に移動します。



10

パスワード欄に新しいパスワードを半角英数字で入力します。パスワードは「●」や「\*」で表示されます。

補足

パスワードは半角英数字の6文字以上、14文字以下で設定してください。アルファベットの大文字と小文字は区別されます。英数字のほか、記号の“.”(ピリオド)、“-”(ハイフン)、“\_”(アンダースコア)も使用できます。

11

手順10で入力したパスワードを再度入力します。

12

「変更」ボタンをクリックします。



13

「パスワード変更」画面が表示されます。パスワードが変更されました。

補足

新しいパスワードは忘れないように注意してください。唯一のbeat-box責任者が自身のパスワードを忘れてしまった場合は、パスワードを初期設定値に戻す必要がありますので、「beatコンタクトセンター」へご連絡ください。

14

「ホーム」をクリックするか、次に利用するメニューをクリックしてください。

## メールの設定手順の概要(外部IDCご利用の場合)

外部IDCをご利用の場合、メールの送受信を行うにはbeat-boxに対する設定（外部メール関係）とメールクライアントに対しての設定が必要となります。

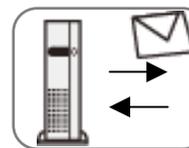
### Step 0

1. beat-boxに利用者登録されていますか？  
登録されていない場合はbeat-box責任者へ「利用者の追加」を依頼してください。  
(beat-box責任者は7ページをご覧ください。)
2. 外部IDCとの契約はお済みですか？  
この設定には外部IDCの契約内容（メールアドレス、メール受信サーバーのホスト名、メール送信サーバーのホスト名、メールボックスのアカウント名、メールボックスのパスワードなど）が必要です。  
\*アカウントを追加・削除する場合はご契約の外部IDCに直接お問い合わせください。



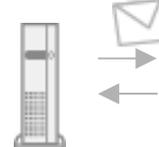
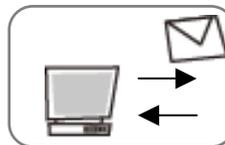
### Step 1

beat-boxと外部IDC間のメール送受信の設定（外部メール関係）を行います。  
(17ページをご覧ください。)



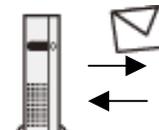
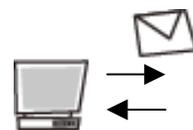
### Step 2

beat-boxのメールクライアント設定にそって、  
メールクライアント（PC）の設定を行います。  
(21ページの手順14から29をご覧ください。)



### Step 3

テストメールの送受信を行い、設定が正しいかを確認してください。  
(24ページの手順30から42をご覧ください。)



#### メール設定に必要な設定項目の別の呼び名について

お客様のご契約の外部IDCによって項目の呼び名が異なります。ここに挙げた呼び名の例を参考にしてください。

- ・メールアドレス  
メールを送受信する時のあなたのあて先です。  
別の呼び名は... 電子メールアドレス、E-mailアドレス、Mailアドレス など
- ・メール受信サーバーのホスト名  
あなたが宛のメールを一時的に保管するところの名前です。  
別の呼び名は... POPサーバー、POPSサーバー、メールサーバー、インターネットメールサーバー など
- ・メール送信サーバーのホスト名  
あなたが相手に送ったメールを一時的に保管するところの名前です。メール受信サーバーのホスト名と同一の場合もあります。  
別の呼び名は... SMTPサーバー、メールサーバー、インターネットメールサーバー など
- ・メールボックスのアカウント名  
メール受信サーバーに接続するために必要な名前です。一般的にメールアドレスの@マークより左側の部分がメールボックスのアカウント名になりますが、ご契約の外部IDCによって異なりますのでご不明な場合はご契約の外部IDCにご確認ください。別の呼び名は... 電子メールアカウント、E-mailアカウント、Mailアカウント、ユーザーID など
- ・メールボックスのパスワード  
メール受信サーバーに接続するために必要なパスワードです。  
別の呼び名は... メールパスワード、メールログインパスワード、メールサーバーパスワード など

## 外部メール関係を設定しましょう。

外部IDCをご利用の場合、メールの送受信を行うためには、外部メール関係の設定をする必要があります。

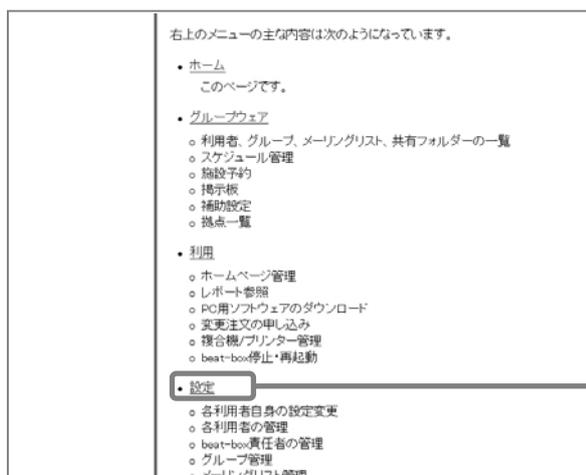
### この設定は

- 利用者が行います。
- 外部IDCをご利用の場合に、メールの送受信を行うために必要な設定です。
- 外部IDCとの契約内容（メールアドレス、メール受信サーバーのホスト名、メール送信サーバーのホスト名、メールボックスのパスワードなど）が必要です。



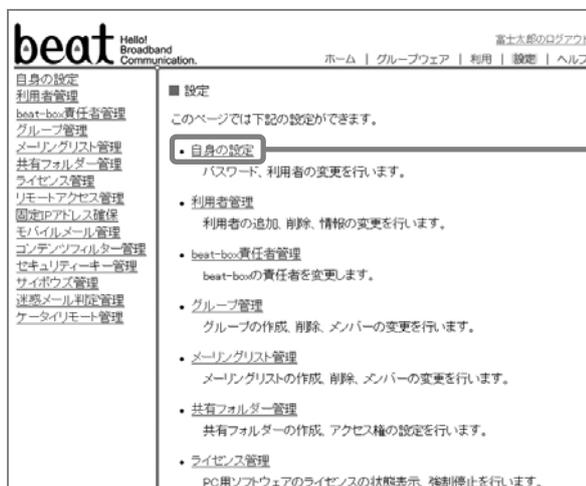
1

「**ログイン**」をクリックして、ログインしてください。詳しい手順は、**10ページ**の手順1から6を参照してください。パスワード変更された方は、変更後のパスワードを用いてください。



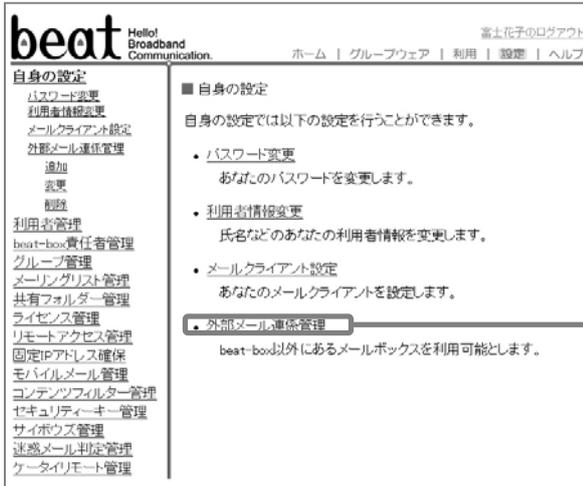
2

「**設定**」をクリックして「設定」画面に移動します。



3

「**自身の設定**」をクリックして「自身の設定」画面に移動します。



4

「外部メール連係管理」をクリックして、「追加」画面に移動します。



5

必要事項を入力します。ここで入力する項目は、お客様と外部IDCとの契約に基づくものです。詳細は、外部IDCとの契約内容を参照してください。  
beat導入以前からOutlook Expressをご利用の場合は19ページの「補足」を参考に設定を移行すると簡単です。

6

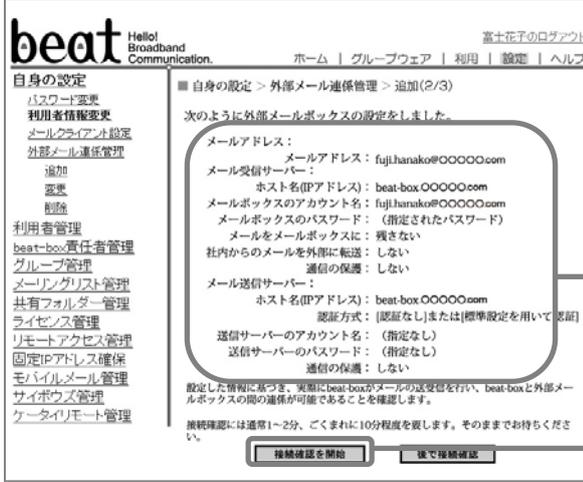
「残さない」を選択します。(自宅や社外でメールを受信する場合は「残す」を選択します。)

注意!

外部IDCにメールを「残す」か「残さない」を設定します。「残す」を選択した場合は、メールクライアントでサーバにメールのコピーを置くように設定してください。また、その場合は外部IDCにメールが溜まり続けますので、メールクライアントの設定でメール保存期間を設定することを推奨します。詳しくはオンラインヘルプをご覧ください。

7

「設定」ボタンをクリックします。



8

「外部メール連係管理」画面で、入力内容が正しいか確認します。修正が必要な場合は「戻る」ボタンをクリックして、手順5からやり直してください。

9

正しい場合は「接続確認を開始」ボタンをクリックします。



10

beat-boxと外部IDCの通信が確認されると、「外部メール関係追加」画面が表示されます。これで外部IDCとbeat-box間でのメール送受信の設定（外部メール関係）が完了しました。次にメールクライアントの設定をします。

11

「メールクライアント設定」ボタンをクリックします。



12

これからメールクライアント設定をするメールアドレスが選択されていることを確認してください。

13

「次へ」ボタンをクリックします。beat設定ページのガイドにそってメールクライアントの設定を行います。21ページへ続きます。

補足

## beat導入以前からOutlook Express をご利用の場合

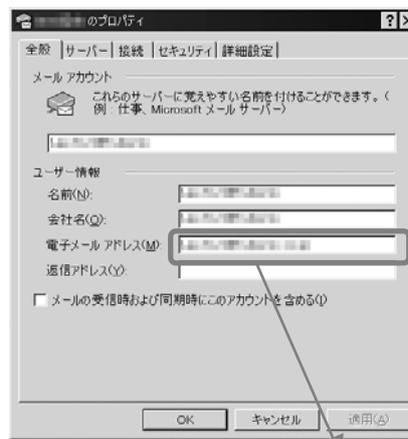
ここでは、beat導入以前にOutlook Expressをご利用のかた向けに、Outlook Expressの設定内容を外部メール関係に移行する方法を説明します。

\*この本書では、メールクライアント(電子メールソフト)の設定例として「Outlook Express 6.0」の設定方法を紹介いたします。

beat設定ページ「外部メール関係追加 (1/3)」画面



1. Outlook Expressを起動します。
2. メニューから「ツール」をクリックし、プルダウンメニューから「アカウント」を選択します。
3. 開かれたダイアログボックスの「メール」タブをクリックします。
4. 外部メール関係に設定するメール設定のアカウントをクリックして選択し、「プロパティ」ボタンをクリックします。
5. 新たに開かれたダイアログボックスの「全般」タブをクリックします。ダイアログボックスの「電子メールアドレス」をbeat設定ページ「外部メール関係追加 (1/3)」画面の①に入力します。

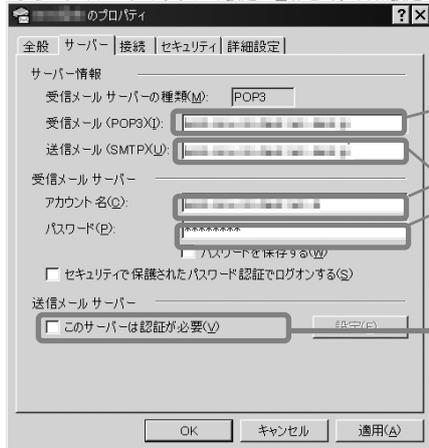


# メール設定 (5/10)

利用者が行う設定です

6.ダイアログボックスの[サーバー]タブをクリックします。

次のようにダイアログボックスの設定に合わせて、beat設定ページ「外部メール連携管理」画面の②～④⑥⑦と、必要に応じて⑧⑨を指定します。



メール受信サーバー:  
 ホスト名 (IPアドレス) :  例) pop.net-beat.com②  
 メールボックスのアカウント名 :  ③  
 メールボックスのパスワード :  ④

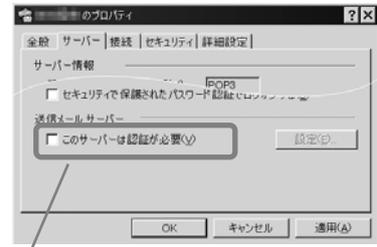
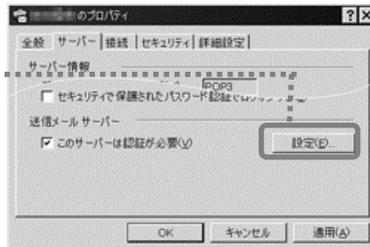
注意!

パスワードはOutlook Express上では「\*」で表示されます。また、コピーできません。ダイアログボックスの【パスワード】に入力したものと同一パスワードを入力してください。

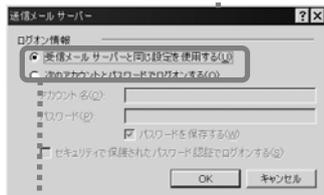
メール送信サーバー:  
 ホスト名 (IPアドレス) :  例) pop.net-beat.com⑥

チェックあり

チェックなし



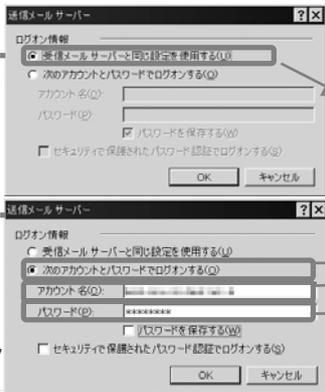
メール送信サーバー:  
 認証方式: [認証なし]または[標準設定を用いて認証] ⑦



受信メールサーバーと同じ設定を使用する

メール送信サーバー:  
 認証方式: [認証なし]または[標準設定を用いて認証] ⑦

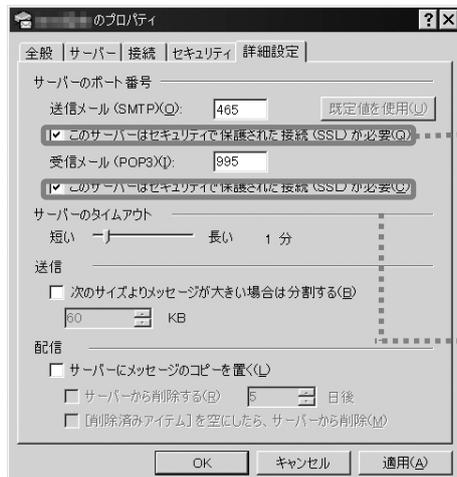
次のアカウントとパスワードでログインする



メール送信サーバー:  
 認証方式 :  指定する ⑦  
 メール送信サーバーのアカウント名 :  ⑧  
 メール送信サーバーのパスワード :  ⑨

7.ダイアログボックスの[詳細設定]タブをクリックします。

次のようにダイアログボックスの設定に合わせて、beat設定ページ「外部メール連携管理」画面の⑤⑩を指定します。



チェックなし

メール送信サーバー:  
 通信の保護 : OSSLを使用する  しない ⑩

チェックあり

メール送信サーバー:  
 通信の保護 :  SSLを使用する  しない ⑩

チェックなし

メール送信サーバー:  
 通信の保護 : OSSLを使用する  しない ⑤

チェックあり

メール送信サーバー:  
 通信の保護 :  SSLを使用する  しない ⑤

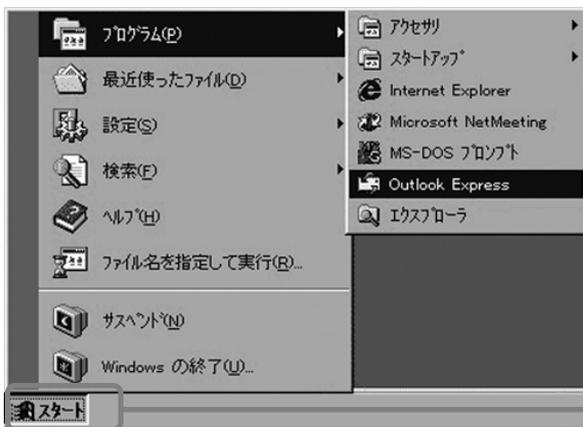


14

「メールクライアント設定」画面が表示されます。ここで表示された情報に従ってメールクライアントの設定をします。以降の設定で参照しますので、このページは表示したままにしてください。

補足

この本書では、メールクライアント（電子メールソフト）の設定例として、「Outlook Express 6.0」の設定方法を紹介します。それ以外のメールクライアントをご利用の方は、オンラインヘルプを参照してください。



15

「スタート」ボタンをクリックし、[プログラム] - [Outlook Express] をクリックします。「Outlook Express」が起動します。



16

[ツール] をクリックし、表示されるメニューから [アカウント] をクリックします。[インターネット アカウント] ダイアログが表示されます。



17

[メール] タブをクリックします。

18

[追加] ボタンをクリックします。プルダウンメニューの [メール] をクリックします。

# メール設定 (7/10)

利用者が行う設定です



19

【インターネット接続ウィザード】で、任意の名前を入力してください。メールを送信した際、ここで入力した【表示名】が送信者として通知されます。かな漢字も使用できます。

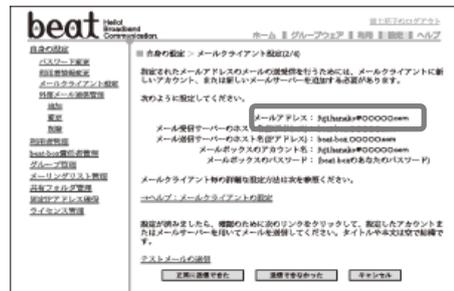


20

【次へ】ボタンをクリックします。

21

【電子メールアドレス】の欄に、beat設定ページ(手順14)に表示された【メールアドレス】を入力します。



22

【次へ】ボタンをクリックします。

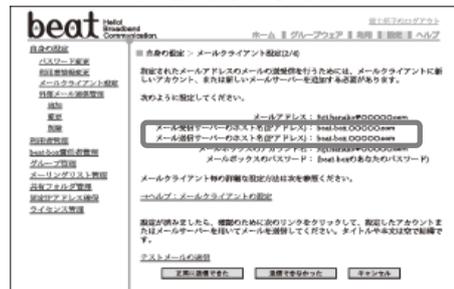


23

【受信メールサーバーの種類】で【POP3】を選択してください。

24

【受信メール (POP3, IMAP または HTTP) サーバー】、【送信メール (SMTP) サーバー】の欄に、beat設定ページ(手順14)に表示された【メール受信サーバーのホスト名 (IPアドレス)】、【メール送信サーバーのホスト名 (IPアドレス)】を入力します。



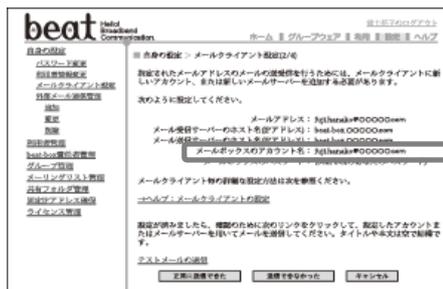
25

【次へ】ボタンをクリックします。



26

[アカウント名] の欄に、beat設定ページ（手順14）に表示された [メールボックスのアカウント名] のすべての文字列（@マーク以降も含む）を入力します。@マークより左側の部分は自動的に入力されますので、@マーク以降の文字列を追加してください。



注意!

通常、[アカウント名] にはメールアドレスの@マークより左側の部分を入力しますが、beat/basicサービスご利用時のメールクライアント設定では [メールボックスのアカウント名] に表示されたすべての文字列（@マーク以降も含む）を入力してください。すべての文字列を入力しないと、メールの受信ができない場合があります。

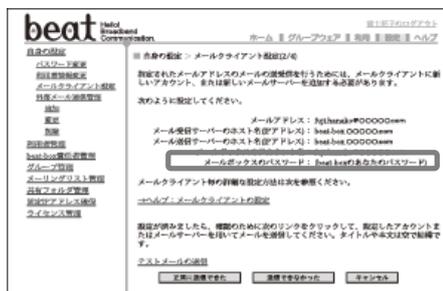


27

[パスワード] の欄に、beat設定ページ用パスワードを入力します。

注意!

[パスワード] にはbeat設定ページでログインするとき使用するパスワードを入力してください。



28

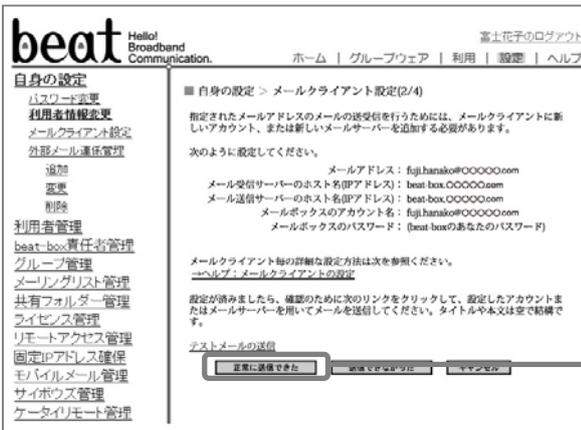
[次へ] ボタンをクリックします。



29

[完了] ボタンをクリックします。新しいbeat用メールアドレスが作成されました。

## 外部メール連係を設定しましょう。



30

手順14のbeat設定ページの「メールクライアント設定」画面に戻ります。



32

通常お使いのメールクライアントの新規メール作成ウィンドウが自動的に開きます。[送信者]、[宛先] は自動で指定されます。

33

[件名] と [メッセージ] を任意で入力し (何も入力しなくても結構です)、[送信] ボタンをクリックします。

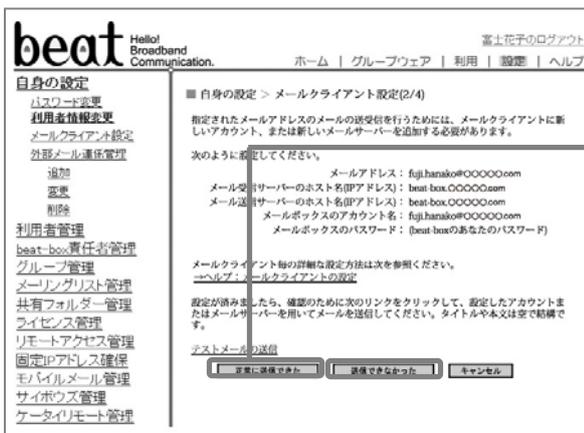


34

[送受信] ボタンをクリックします。

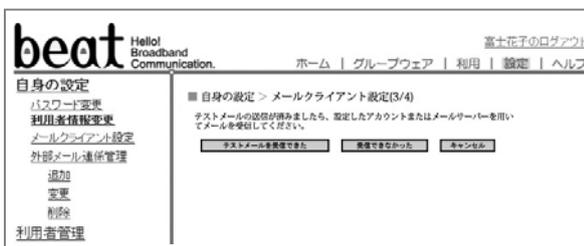
35

メールクライアント (Outlook Express) の [送信済みアイテム] を開き、手順32で作成したメールが送信できたか、送信できなかったかを確認します。



36

beat設定ページの「メールクライアント設定」画面で、**[正常に送信できた]** ボタンまたは**[送信できなかった]** ボタンをクリックします。**[送信できなかった]** ボタンをクリックした場合は画面の指示にしたがってメール設定をやり直してください。



37

「メールクライアント設定」画面が表示されます。受信確認を行います。



38

メールクライアント (Outlook Express) のメニューバーにある**[送受信]** ボタンをクリックします。

39

メールクライアント (Outlook Express) の**[受信トレイ]** を開き、beat-boxからのメールを受信できたか、受信できなかったかを確認します。

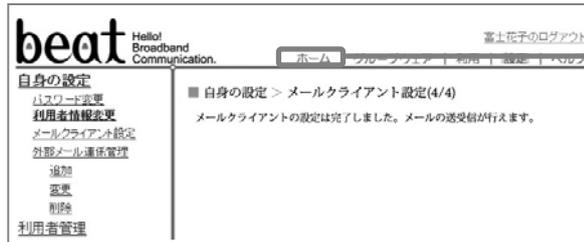


40

beat設定ページの「メールクライアント設定」画面で、**[テストメールを受信できた]** ボタンまたは**[受信できなかった]** ボタンをクリックします。**[受信できなかった]** ボタンをクリックした場合は画面の指示にしたがってメール設定をやり直してください。

41

「メールクライアント設定」画面が表示されたら、メールの設定は完了です。



42

**[ホーム]** をクリックするか、次に利用するメニューをクリックしてください。

# オンラインヘルプの見方

## オンラインヘルプを使いましょう

beat-boxにはbeat-noc（ネットワークオペレーションセンター）との関係により常に最新のオンラインヘルプが用意されています。

\* beat/basicサービスの機能や操作方法は予告なく変更されることがあります。



1 PCでブラウザを起動し、アドレス欄に **http://beat-box:8080/** と入力します。beat設定ページが表示されます。

**用語** 「beat設定ページ」とは、利用者がWebブラウザを使用してbeat/basicサービスの利用、設定を行うページです。

**補足** 手順1でbeat設定ページにアクセスできない場合は、**http://<beat-boxのLAN側IPアドレス>:8080/** と入力してください。  
(例) **http://10.0.0.1:8080/**



2 [ヘルプ] をクリックします。



3 閲覧したい項目をクリックします。

**補足** オンラインヘルプに記載されていない内容については「beatコンタクトセンター」へお問い合わせください。

